

# 会 議 録

## 1 会議名

平成26年度第11回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

ア 答申第60号から第62号 施設使用料の見直しについて

イ 大雪災害対策本部の設置について

ウ 平成27年度中郷区の主な事業について

エ 新しい総合事業(地域支え合い事業)について

オ 事務事業の総点検結果等について

### （2）協議（公開）

ア 地域活動支援事業の採択方針等について

### （3）その他（公開）

## 3 開催日時

平成27年2月26日（木）午後6時30分から午後8時20分まで

## 4 開催場所

中郷区総合事務所 3階 第4会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：岡田豊、高橋達也、岡田雅範、岡田龍一、坂田浪平、竹内昭彦、  
竹内朗、竹内靖彦、山内敏夫、山崎新一、横山一政、陸川昇一

・事務局：宮崎雅彦中郷区総合事務所長、小嶋久雄次長、梨本昇市民生活・  
福祉グループ長  
総務・地域振興グループ 山崎稔班長、城戸俊夫班長、岩澤紀之主任、  
樋口和輝主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

## 8 発言の内容

### 【城戸班長】

ご案内した時間になりましたので、ただいまから平成26年度第11回中郷区地域協議会を開会します。本日は、山崎清委員と古海博康委員の2名から欠席の連絡があります。竹内昭彦委員から遅れると連絡がありました。

現在の出席委員は11名です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。また、同条例第8条第1項において、会長が議長になることに規定されていますので、これ以降の進行については、岡田会長にお願いします。

### 【岡田(豊)会長】

(時候のあいさつ後)

本日の会議録の確認ですが、岡田龍一委員と、山崎新一委員にお願いします。

それでは、報告(1)の「答申第60号から第62号 施設使用料の見直しについて」報告をお願いします。

### 【小嶋次長】

— 資料により説明 —

### 【岡田(豊)会長】

確認をお願いします。よろしいでしょうか。

(はいの声あり)

次に、報告(2)の「大雪災害対策本部の設置について」、報告をお願いします。

### 【小嶋次長】

— 資料により説明 —

### 【岡田(豊)会長】

ご質問はありますか。

除雪費などは多くなるのでしょうか。

### 【小嶋次長】

除雪費については、ご存知のように12月の早い時期からの降雪がありました。ほ

とんど使い果たしてしまっただ状況にあります。専決処分増額をして確保してあります。

**【岡田(豊)会長】**

皆さんはよろしいですか。

(はいの声あり)

では、確認をいただきます。

次に報告(3)の「平成27年度中郷区の主な事業について」、報告をお願いします。

**【小嶋次長】**

— 資料により説明 —

〈資料の補足説明〉

平成26年度までに完了する予定でした地域事業ですが、中郷区で計画していた地域事業の内、5事業が完了していません。その内、コミュニティプラザの外壁塗装・防水工事と総合体育館の大規模改修工事、芋川排水路の改修工事の3事業は、平成27年度に実施をいたします。残りの2事業、渋江川水系用水路対策事業の岡川地区に造っている農業用水ダムとJR二本木駅構内流雪施設整備事業は、平成28年度末までに工事を完了する予定になっています。JR二本木駅構内流雪溝施設整備事業は、藤沢方面への流雪溝の用水確保を目的とした事業です。現在、県道の藤沢地内の側溝を県が道路維持管理業務の中で整備を進めています。この側溝改修工事の完了を待つて、県道を水路が横断して、県道の左右にある流雪溝へ用水を流すことが出来るように工事を予定していて、平成28年度に計画しています。県の方へは、何度か工事を早く進めていただきたい旨をお願いしてまいりましたが、県はあくまでも道路の維持管理業務の中で側溝改修をしているのであって、流雪溝を整備しているのではないため、なかなか進まないのが現状です。現在の進捗状況からいって、28年には完了する見込みで、それに合わせて、県道を横断して用水を道路の左右の流雪溝へ流されるようにしたいと考えています。なお、この件については、地元町内化へ説明して、了解をいただいていますので、報告させていただきます。

主な事業については、以上です。

**【岡田(豊)会長】**

補足をお願いします。

交流人口の拡大のための適正な維持管理の事業内容と、総合体育館の大規模改修の

内容について説明をお願いします。

**【小嶋次長】**

観光施設の維持管理は、泉縄文公園と泉ため池の展望公園と松ヶ峯のダムの周りに景観形成地がありますので、その3つの公園等の管理。それと、松ヶ峯の第1駐車場に小さな公衆トイレを作りましたので、その維持管理経費等です。

総合体育館の大規模改修工事の内容ですが、まず、トイレのバリアフリー化への改修です。洋式が無かったため和式を洋式に変える改修が主なものです。次にステージの裏側のランニングコースに雨漏りがしているため、その防水改修工事です。

**【岡田(豊)会長】**

皆さんから質問を受けたいと思います。

**【坂田委員】**

中山間地域等直接支払交付金8協定10集落について、もう少し具体的に説明をお願いします。

**【小嶋次長】**

10集落となっていますので、集落名を申し上げます。板橋、藤沢、二本木、松崎、五反田、片貝で、6集落6協定です。稲荷山協定は宮野原と福崎の一部を取り込んだ集落間協定を結んでいますので、それで、7つの9集落です。最後に岡沢で、8協定10集落です。なお、中山間地域等直接支払制度に該当する集落は、勾配が5%以上です。100mで5m上がる勾配以上を有している所が該当します。現在の中郷区内で8協定10集落になっていますが、それ以外は5%以上の勾配がある農地はありません。該当する集落は全て手を挙げて、取り組んでいただいています。

**【竹内(靖)委員】**

2点お聞きします。中郷区民体育祭の予算はどこに入るのかと、コミュニティプラザ改修設計費が見込まれていますが、これはどのような改修を考えているのでしょうか。

1点要望事項です。コミプラのホールですが、冬場に会議をしていると、コンクリートスラブの上にフロアカーペットを張ってあるだけのため、断熱効果が一切無く、足元が冷えます。行政の方も経験されて分っていると思います。あの状況では冬場の会議の使用勝手が悪く困ります。その辺も設計に含まれているのであれば良いのですが、その辺も詳しく教えてください。

**【梨本市民G長】**

体育祭については、教育委員会の体育課の予算で、今までと同じ形で支出します。

**【城戸班長】**

コミプラについては、屋上を含めて外壁の防水改修の経費を予定しています。内部の改修は考えていない状況です。

**【竹内(靖)委員】**

後で説明がある総合事業が始まることによって、先日の説明会ではコミプラで事業を始める場合に改修の必要がある場合は、総合事務所に相談することと説明がありましたので、今の要望事項をまとめていただき、反映できるようにお願いします。

**【小嶋次長】**

先日の説明会で、私もあの場所で初めて聞いたのですが、それを含めて検討したいと思います。

**【山崎(新)委員】**

中山間地の関係で確認させて下さい。事業創設から10数年経過していると思いますが、当時は急傾斜地と緩傾斜地の指定があり、交付金の内容も10a当たりの金額が変わっていたと思います。今回は5%で、交付金などは変わりがないのですか。また、急傾斜地と緩傾斜地の区別はないのですか。

**【小嶋次長】**

中山間地域直払交付金が該当するのは、先ほど申し上げたとおり、急傾斜地5%以上の勾配の農地が該当になります。緩傾斜地はそれ以下の緩やかな土地を指しますが、急傾斜に連たんした緩傾斜地は一体として見なされます。交付金の額は、急傾斜地は1反歩21,000円、緩傾斜地8,000円だと思います。平成26年度で第3期対策が終わります。平成27年度から第4期対策が始まりますが、今のところ、その内容の変更については連絡がありません。今までどおりの内容で第4期対策がスタートすると考えています。

急傾斜に連たんした緩傾斜地を取り組んでいない所も見受けられますが、それは、集落の考え方等もありますので、お任せしています。緩傾斜地だけでは、この交付金制度は該当しません。

**【岡田(豊)会長】**

確認をさせて下さい。中山間地域直接支払交付金の説明がありましたが、今年度か

ら始まった多面的支払交付金制度についても、基本的には、市の財政持ち出しとなりますが、これには入らないのですか。

【小嶋次長】

多面的機能については、農業振興課で一括予算を抱えていますので、出てきません。金額だけでもと聞いたのですが、区別をしていないということで計上されていません。

【岡田(豊)会長】

先ほどの教育委員会もそうでしたが、セクションが違うから分からないと言うのは、寂しい話ですね。

他にありませんか。

【山内委員】

芋川の整備事業は、かなり長くなりますが、来年度に完成するのでしょうか。

【小嶋次長】

来年度の8, 500万円でおおよそ藤沢まで繋がると聞いています。若干、残った部分は28年度で、2, 000万円位で出来る見込みと連絡を受けています。ですから28年度で終わる見込みと聞いています。

【岡田(豊)会長】

他にありますか。

無ければ、次に報告(4)の「新しい総合事業(地域支え合い事業)について」、報告をお願いします。

【小嶋次長】

— 資料により説明 —

【岡田(豊)会長】

補足をお願いします。各区とは28区ですか。市の委託料、補助金は中郷区に割り当てられたものですか。市の予算なので、大きな区には費用がかかると思うので、計算式はあるのでしょうか。

【小嶋次長】

13区については、各種住民組織に打診をして、取り組む意向をいただいたところですが。合併前上越市については、各区にあるような活動している住民組織がないため、取り組んでいただける団体がありません。とりあえず社会福祉協議会にお願いして、

その後、活動団体を育成し、そういう団体が出てくれば、その時点で考えたいと思っています。

補助金については、一括一区400万円限度と聞いています。委託料については、取り扱う人数などが違いますので、若干差があります。細かな数字まで手元に資料がありませんので、申し訳ありません。実施するタイプによって委託料の差がありますが、大きな数字ではなく、一番大きなタイプの委託料でも400万円前後だったと記憶しています。

**【竹内(靖)委員】**

基盤整備補助金は、総額で350万円だと思うのですが、確認をお願いします。

**【小嶋次長】**

竹内委員のとおり、350万円が限度で、その内の50万円が備品の限度です。

資料が間違っていますので訂正をお願いします。

**【竹内(靖)委員】**

仮に車を320万円で購入すれば、パソコン等の備品は30万円で、総額が350万円ということです。

**【小嶋次長】**

備品の限度が50万円ですので、備品が30万円であれば、車が320万円になります。

**【岡田(豊)会長】**

中郷区の要支援者数は、現在認定されている人は何人ですか。

**【梨本市民G長】**

今は、数字を持っていませんので、調べたいと思います。

**【宮崎所長】**

数字が正確でないかもしれませんが、前に調べた時は40～50人だったと思います。

100人まではいらっしゃいませんでした。

**【岡田(豊)会長】**

その皆さん全員が、この事業に参加を希望するかは別ですが、大変な事業だと思います。実績払いの感じですが、それは介護保険料から出るとは思いますが、その範囲も限られると思います。

【小嶋次長】

これは、市が委託して、サロンの利用を希望される方からは、1回100円の料金を頂きます。そこで提供する飲み物や食事類等があれば、実費を頂戴することを考えています。

【岡田(豊)会長】

竹内さん、それで大丈夫ですか。やるのですね。

【竹内(靖)委員】

出来る限りのことを、やれることから始めることで、スタートしますが、協議会の方からも、自主審議事項で高齢者サポートについて議論していますので、ぜひ、新総合事業についても、バックアップと皆さんからの参加を希望します。

【岡田(豊)会長】

よろしいですか。

【高橋副会長】

市の支援策がありますが、①については、年間という捉え方でよいのですか。

②の車のガソリン代などは、どこの経費から出るのでしょうか。

②は単年度と思います。①は総額326万円で1年間実施するという意味なのでしょうか。実績で数多くやれば増えるのでしょうか。上限が書いてありません。

【小嶋次長】

車の燃料費については、実績払いの委託料の中で、年間回数の見込まれた数字が含まれています。限度額については、市が考えている回数を実施すれば、142万3千円になりますので、それが限度となります。市がお願いする以上を取り組めば、その分は持ち出しも考えられます。できる範囲でスタートすることなので、この中で、必要経費を捻出されると捉えています。

【岡田(豊)会長】

他にありませんか。

無ければ、確認していただき、次に、報告(5)の「事務事業の総点検結果等について」、報告をお願いします。

【宮崎所長】

— 資料により説明 —

【岡田(豊)会長】

皆さんからご意見があれば、お願いします。

【竹内(靖)委員】

勝馬投票券ですが、設立当初の経緯がわかりませんが、この基金が無くなることについて、支障がないのでしょうか。結論は反対です。タイミングが悪いです。産業会館とか水族館とかで、簡単に100億円の数字が出てきている中で、中郷区の条例を覆すことは非常に遺憾です。現在、ひばり荘に7,500万円使いましたので、残りは8~9,000万円あると思いますが、廃止となった場合の使い道は、中郷区に反映できる形にできますか。他の区にも、このような基金があるのでしょうか。その基金も同等の扱いなのでしょうか。

【宮崎所長】

現在の基金の残額ですか、今年度の最初は1億9,000万円ほどありました。7,500万円の建設補助金があります。解体費用が7,182万円で、1億5,000万円弱使いましたので、今残っているのが約5,000万円です。今入ってくるのは、オープン中郷設立当時は1年間に3,000万円ほどの収入がありました。今年度は、中央競馬でお客さんは入りますが、今年度の見込みは、700万円弱くらいで、地方競馬の場合は、売上げの1%でしたが、中央競馬になりますと5分の1の0.2%です。確か来年度の予算は、562万円を見込んでいます。

他の区の基金ですが、詳細は次回以降説明しますが、三和区に基金がありました。ケーブルテレビの基金でありましたが、基金条例廃止が12月議会でお済みして、その残額が、確か数千万円ありましたが、三和区内では反対意見があったとお聞きしているのですが4,000万円位は一般財源化になりました。吉川区にある市道米山線整備事業は、電源立地のお金を2年間分積み立てていたのですが、その事業もほとんど終わりますので、確か26年度で終わります。詳しい内容は、また次回以降説明させていただきますが、単独で残っている特定財源は、電源立地と勝馬投票券の基金と頸城区の生活排水対策です。頸城区の一部のまだ下水道が整備されていない場所があり、そのために確か5,000万円程の基金がありまして、それはまだ手つかずですが、それは、目的がそういうことですので、今のところ、それはそのままになっていますが、それ以外には、後、電源立地につきましては、電源立地のお金はあるのですが、電源立地のお金の使い道として、電源の関係するところにも使うのですが、それ以外に、保育園の関係での保育士さん等の給料等にも、電源立地のお金は当てられ

ています。全市の方に使うお金も当てられています。その辺の詳しいことについては、また整理をし、最初に申し上げられた設立当時の経緯に支障がないか等についても、十分整理をして、また皆さんにご説明をし、皆さんと協議をさせていただきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

#### 【竹内(靖)委員】

おそらく、その当時の他の町や村は、競馬場が自分たちの地域に来ることに対して、敬遠されていたと思います。中郷村の時代にどうして中郷村が引き受けたかの経緯も大切にしてほしいです。上越市と合併して10年が経過して、いつかはこういう話も出るであろうと思っていました。合併当時、吉川、大島、安塚では8,000万円も、まちづくり振興会として行政支援を受けていました。中郷区と名立においては、基金が無い状態で、まちづくりを始めていますので、そういったところの行政支援も考えてほしいです。平成30年になって貯まっていた5,000万円、6,000万円を一般会計に繰り入れて、この町には必要のない建物を建てるなど、目に見えないところへ飛ばしていくお金は考えないといけないと思います。そここのところは、しっかり議論していく必要があります。平成30年という区切りもおかしいと思います。長い年月をかけて、話し合いをして合意を求める必要があると思います。

#### 【岡田(豊)会長】

他にいかがですか。

勝馬投票券について、竹内委員が言われたように、誘致の経緯がありまして、村を二分して是非を決めました。迷惑施設という補償料でこれまで来ています。住民に十分な理解を得ることが今の市のあれでは、非常に大変なことだと思います。だから、竹内委員の言われるとおりに、30年の区切りというのも問題になってきますし、一般財源化したときに、市全体で使うのか、中郷の一般財源として自由に使えるということであれば話が違ってくると思います。その辺の整理も必要と思います。

皆さんの方でいかがですか。

#### 【高橋副会長】

思いは、竹内委員と同じです。

事務事業の総点検の公表の中に、30年の区切りを切った形でなぜ公表したのか、その前に相談する時間がなかったのか。一方的な公表の仕方をして、今後皆様と理解を得るように話を進めたいという考え方は理解に苦しみます。であれば、なぜもっと

事前に時間があつたわけですので、話がなかったのでしょうか。公表すらおかしいのではないのでしょうか。ましては、この30年という年度を切っていることもおかしいと思います。基本的に、もし上越市全体の一般会計という形であれば反対せざるを得ないです。一般財源としても中郷区特有で使え、まちづくりや合併当初の基金の問題等もあることを考えれば、まちづくりが一般財源として使用し、これからの担い手とか教育問題とかに使えれば問題がないと思います。どの辺を考えているのかと思います。大きな箱物を作るのはいいですが、30年以降の歳入歳出の帳尻を合わすために持ち出されているのであるならば、市民の意見を聞かずにして、こういったことをやってしまうこと自身の考え方がおかしいのではないのでしょうか。第6次総合計画の中に、市民の協働を求めるといふ言い方をしておきながら、まったく相反することをやっていることが、私には理解できません。図書館についても以前にも話がありましたが、いずれは出てくると思っていました、案の定出てきました。やることなすことが、問題ではないではないかと感じています。

#### 【岡田(豊)会長】

ほかにいかがですか。

今日出た意見を十分伝えていただき、合併当初中郷区はインフラ整備がされていて、上越市と合併してどういう恩恵があつたのか考えると、何か目立ったことをやったかという、ひばり荘だけです。ひばり荘も勝馬投票券の基金で作ったものだという感じになります。一般財源化してもそれが、上越市広く与えられている一般財源プラスこの一般財源であれば問題ないのですが、自衛隊の調整交付金についても本当にプラスになっているかが見えないので、その辺をはっきりしていかないと住民の理解は得られないと思います。十分伝えて、整理してからやるようにして下さい。

それから、市は30年という線を出しています。1年位前に、また話を出すことが考えられます。物を相談するのであれば、早く相談して進めてほしいと思います。

また、市の事だから、切羽詰まってから、こういう風に決まっていますからと言われても困りますので、そこだけは注意してほしいと思います。

#### 【高橋副会長】

3月位から説明に来られるそうですが、事務事業の総ざらいの時も延々と話をしたのですが、定例の地域協議会の中でやってしまうと、肝心の自主審議事項ができなくなってしまいます。その辺をよく考えたうえで、別途設定していただきたい。

今後、3月4月5月は、地域活動支援事業の関係の審議もありますので、自主審議ができない状態となりますので、その辺も考慮していただきたいと感じています。

【岡田(豊)会長】

ほかにいかがですか。

【宮崎所長】

それについては、今までの皆さんから戴いた意見については、整理をして、皆さんに説明をさせていただきたいと思ひますし、合わせて、その日程等につきましても、事前に、副会長さんが言われたような事も踏まえながら、事前に調整をさせていただきながら、やっていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

【岡田(豊)会長】

時間も経過していますので、次に、協議事項(1)の「地域活動支援事業の採択方針等について」、説明をお願いします。

【山崎班長】

— 資料により説明 —

【岡田(豊)会長】

LEDは市が取り入れるということですが、今日の資料には、区の採択方針等の資料は付いていないのですね。

【山崎班長】

前回皆様のお手元に渡してありますので、その部分を消していただければと思ひます。それで、今回は付けてありません。

【岡田(豊)会長】

市の方針が決まって出たということですが、中郷区の方は、そうなるだろうということで、審議をしていただきました。変わるのは、LEDの部分だけです。市のQ&Aなどは読んでいただき、市の概要などは、ほとんど変わりありません。

【山崎班長】

それでは、27年度分については、会長さんからお話をいただいたとおり、LED部分を除いて、全戸配布させていただきたいと思ひます。

次に、平成27年度の地域活動支援事業採択までのスケジュール案を作りました。今年度までも、皆さんから事前に決めていただけてありますので、27年度につきましても同様な形で、日程を確認させていただきたいと思ひます。2月26日に地域協

議会で採択方針を決定していただきまして、3月は相談期間とさせていただきます。

3月30日は町内会長便の発送日ですので、この日に募集要項を全戸配布させていただきます。それを基に4月1日から募集を開始していただいて、募集期間を多めに取って、28日までを募集期間とします。それ以降は、プレゼンを5月9日土曜日に行い、最終的に5月末までに交付決定通知を出したいと思います。これはかなりきつい日程で、1年間させていただきましたが、委員の皆さんとやり取りさせていただき、委員の皆さんにご無理を言った中で、やり取りさせていただきましたが、このような日程でいかがでしょうか。最後に交付決定出す前に、地域協議会で決定していただきたいので、5月26日か27日あたりに地域協議会で決定していただきたいと案を出させていただきました。会長さんいかがでしょうか。

#### 【岡田(豊)会長】

まず、採択方針はLEDを除くことでお願いします。スケジュールは、3月1日からの事前相談受付は、今日配布した、総合事務所だよりと地域協議会だよりに入っています。事前相談を受け付けますということは、今日、町内会長に配布文書が行っていますので、それで周知になっていると思います。4月1日募集開始で、締め切りが4月28日です。5月は皆さんにご迷惑をかけて、タイトな日程でやりたいということでの事務局提案です。少しでも事業をやる方の事業期間の余裕を持たせたいとの考え方で、タイトな日程になっていますので、ご理解をいただきたいと思います。26年度も実施したのですが、もう少し延ばしてほしいとのことであれば、延ばします。よろしいでしょうか。

#### 【高橋副会長】

スケジュールは厳しいです。先ほど思っていたとおり、4月5月の自主審議はできないだろうと思います。要綱の発送が3月30日です。事前相談について、広報も使いながら、どんどんアピールしていただきたい。文書は見ないでしまってしまう人もいますので、広報等も上手く使いながら、この支援事業のアピールをしていただいて、ぜひ大勢の方から相談にも来ていただきながら、4月には、募集をしていただくような働きかけを是非やっていただきたいと考えています。

#### 【岡田(豊)会長】

ほかによろしいですか。

よければ、協議事項の(2)自主審議事項についてですが、8時になってきましたので、今日の自主審議は見送りたいと考えています。最悪、皆さんと相談させていただ

き、月2回開催もあり得るかなと考えています。

次に、その他に移りたいと思います。事務局からありましたらお願いします。

**【宮崎所長】**

地域活動支援事業の補足とご相談と二本木駅の3月14日のイベントについて説明させていただきたいと思います。LEDに関しては、中郷の皆さんから意見書を出していただいた事もありまして、補助率が決まりまして、1灯当たり補助率が3分の1で、限度額が1万円であります。市の総額の予算が2,000万円です。1つの町内会からの限度額は無く、2,000万円の範囲内であれば、町内会は限度なく補助申請していただけます。それと、皆さんにご相談ですが、昨年まで、地域活動支援事業の報告会を、昨年ですと3月6日にやったと思います。すみませんがこちらも一部失念していましたので、この後、説明させていただく、3月14日15日のイベントがありますので、3月上旬にするのは非常に厳しい状況になっています。できれば、3月後半か4月位にやるか、それとも、まずやるかどうかと、やるのであればいつ頃か、皆さんにご相談をしたいというのがあります。その後、えちごトキめき鉄道のイベントについて説明させていただきたいと思います。

**【岡田(豊)会長】**

これまでやってきていました、地域活動支援事業の中郷区内における報告会をいかがでしょうかという相談です。日程も限られてきている上、継続事業も多いことで、今年度どうするか、皆さんの忌憚のない意見を伺いたいと思います。

**【竹内(靖)委員】**

報告会は、個人的な意見ですが、今回は見送っていただきたいと思います。

**【岡田(豊)会長】**

ほかにいかがですか。

**【高橋副会長】**

基本的には、報告会はやるべきと考えています。

資料の配布の形をとる手段もあるかなと思います。やはり当初のスタートの時点では報告会を実施する形でスタートしています。しかし、文書か何かで、という方法もあると思いますので、検討して見てください。

**【岡田(龍)委員】**

私も基本的には報告会をやったほうがよいと思いますが、報告書程度で上げていただくのが一番無難なのかなと思います。

**【岡田(豊)会長】**

ほかにいかがですか。

それでは、報告会については、各事業をやった団体から適切な報告を受けて、文書

を配布していただく、その内容について、総合事務所だより等で、いい結果があれば、紹介して、次につなげていくという風をお願いします。

次、よろしくをお願いします。

#### 【宮崎所長】

先ほどのLED化ですが、補助対象経費がLEDの防犯灯でないものをLEDに交換する工事費と、補助金を利用しなかったLEDの防犯灯をまた交換する場合に1回限り対象になりますので、少し制約があります。それと、えちごトキめき鉄道の開業イベントの全体タイムスケジュールについて、概略を説明します。詳しい説明は3月10日の新聞の折り込みにもありますので、具体的にはそれを見ていただきたいです。11月9日にやった時は、だいたいどちらかというところJRを使って来ていただいた100名の方の振る舞いが中心でしたので、今回は、いろんな意見をいただいたので、この間、中郷区総合事務所も協力しながら、主体となってやっていただいているのは、まちづくり振興会なのですが、振る舞いとしまして、山ぼた餅と赤飯を2つ一緒になったパックを200食です。

#### 【竹内(靖)委員】

大事なところなので、「赤飯」ではなく「さくらおこわ」です。

名前を間違えると怒られます。

#### 【宮崎所長】

すみません。

さくらおこわに訂正させていただきます。

それを200食用意して、開かずのシャッターだったところを開けていただき、そこで200食配ろうと思いますし、10時からイベント開始になっていますが、そこで、あいさつの後、鏡開きということで、岡田会長さんとまちづくりの会長さんと観光協会の会長さんと商工会の会長さんと中郷区総合事務所の所長と5人で鏡開きをします。細かい話ですが、お酒を5升程皆さんに振る舞いさせていただこうと思っています。それと、裏面のほうにあります配置図ですが、11月9日のときは、二本木駅に向かって、右側にテントを作ったのですが、今回は、左側の方で、JRの敷地の方を使わせていただき、今度は、えちごトキめき鉄道さんになるのですが、そちらの方を使わせていただきながら、試食ブース、販売ブース、ということで、そういう風にさせていただこうと思っています。それと、合わせまして、3月15日なんですが、

一昨年の12月1日に日本旅行さんがパックで、来ていただいて、その時に、こちらの方のおもてなしで、山ぼた餅が忘れられないということで、また3月15日に山ぼた餅の入ったお弁当を作ってくれないかというリクエストが日本旅行さんからありました。それに対して、まちづくり振興会さんと相談をさせていただいて、山ぼた餅のパックと笹ずしのパックを別々にして、それを作って提供することで、申し込みがおとといから始まりまして、3月6日締め切りですので、最大限20人の定員となっております。また、3月15日には、そういう方々もいらっしゃることを紹介させていただきます。

#### 【岡田(豊)会長】

えちごトキめき鉄道のイベントですけれども、大事な話と思っているのが、要するに今回のものは、住民も対象にしているということですよね。その説明が一切ないです。その辺の周知はどのようにするのですか。

#### 【宮崎所長】

その辺の周知については、3月1日号の総合事務所だよりも、こういうことをやりますと総合事務所だよりの中にもページを割いてありますし、詳しい日程については、今ほど申しあげましたように、10日の折り込みチラシとか、防災行政無線等でもお知らせしたいと思っています。

#### 【高橋副会長】

開業イベントのプロジェクトの会合に出させていただいている中で、全戸配布のチラシ等も本体の事務局の方で用意されていることと、二本木駅でどういうイベントをやっている、各駅でどういうイベントをやっている内容を含めて全戸配布されると24日に行ってきたときに報告を受けています。

市や総合事務所としても、非常にバックアップしてくれています。主催は、まちづくり振興会ですので、全面的な事務局のバックアップの基、行うということです。関係者だけでなく、区民も楽しむと、来ていただく人は少ないとは思いますが、新幹線が通ったからといって、二本木駅に来る方は数少ないと思いますが、区民の皆さんも全員楽しんでもらう形でPRしていただくのが一番いいと思いますし、フリー切符等を利用して上越妙高駅、新しくできた駅舎では、桁違いの予算をかけてイベントをやっていますので、是非、そちらのほうも電車を利用しながら、見ていただくと、市民が楽しむ形に持っていければ一番いいんだろうと感じています。

**【岡田(豊)会長】**

よろしいでしょうか。

先ほどのLEDについては、次の時に書面で出すようにしてください。

その他、ありますか。

**【城戸班長】**

3月10日上越市地域協議会検証結果報告会がリージョンプラザコンサートホールで開かれるとご案内させていただきました。報告が今日までとさせていただきます。

帰りに出欠の報告をいただいている方は、私に報告をお願いします。

**【岡田(豊)会長】**

委員の方からお願いします。

**【竹内(靖)委員】**

皆さんのお手元にお配りした講演会のご案内をさせていただきます。

はーとぴあ中郷の利用率向上のため、声をかけていたところ、動物愛護団体の関係で、杉本彩さんの講演会ができることになりました。これをやる条件として、中郷区まちづくり振興会がバックアップする条件つきです。受付と音響照明をまちづくり振興会で支援させていただくことになっています。はーとぴあ中郷のPRもできますので、なんとか満席にしたいので、興味のある方はご参加ください。

**【岡田(豊)会長】**

ほかにありますか。

**【高橋副会長】**

ひばり荘は、あと1ヶ月か1ヶ月半くらいでオープンすると思いますが、1回業者と懇談会を行ったとお聞きしました。オープン前の事前の打ち合わせを事務所側がイニシアチブを取って、行う予定になっていたと思います。もっと煮詰まった地域とのコラボをやっておかないと間に合わないと思います。忙しいスケジュールと思いますが、協力いただける団体の方を含めて協議していく必要があると思います。まだ、オープンのチラシもできていないと思います。できれば14、15のイベントにも間に合えば、チラシぐらい配布できれば一番宣伝効果があるわけですから、そういう意味もこめまして、中郷区の拠点に今後なっていくてはいけないわけですので、調整したうえで会合を進めていただきたいと思います。

**【岡田(豊)会長】**

ほかにありますか。

**【坂田委員】**

LED化について、全国でLED化に流れていますので、積極的に中郷区内でも補助が出ますと行政もPRして、区としての取り組みとしたいと思います。

その辺もお願いします。地域協議会でもそういうスタンスに持っていないといけないと思います。

**【宮崎所長】**

3月19日に町内会長の会議がありますので、そこでPRします。

**【岡田(豊)会長】**

中郷区の意見書で、こういう形になったので、PRしてもらい、進めてください。

それでは、会議を終了して、次回の日程を決めたいと思います。

次回の会議は、3月25日に行うことで予定をお願いします。

本日は、これで閉会します。お疲れ様でした。

(終了 午後8時20分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411

E-mail:nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。